



新小だより

新小魂



朝から響く元気のよいあいさつ

校長 瀬戸口 秀之

早いもので3学期も1月が終わり、本日から2月です。10年に一度の大寒波襲来で、寒い日が続いておりますが、子供たちはどこ吹く風とばかりに、青空タイムや昼休みは校庭で元気よく遊んでいます。今は縄跳びのシーズンで、短なわや大なわで生き生きと跳び回っています。



残りの登校日も37日(6年生と1~3年生は36日)となりました。どの学年も学年末に向かっての総仕上げ、まとめの時期となっています。「終わりよければすべてよし」というわけではありませんが、やはりよい終わりはよい始まりの因となります。気持ちのよい学年末を迎えてほしいと思います。

さて、1月の生活目標は「積極的にあいさつをし、全校のみんなとの仲を深めよう」でした。毎朝、南門の前で朝の登校指導をしながら、子供たちに朝のあいさつをかけていますが、この生活目標のおかげか、子供たちからのあいさつの声が格段に大きくなりました。この寒い、本来ならば声が小さくなる時期で、今が一番気持ちのよいあいさつができます。素晴らしい子供たちです。

30年以上前の話ですが、私が高校生の時のホームルームで3分間スピーチのコーナーがあり、自分であいさつについて調べ、発表したことがありました。当時は、インターネットもなく、調べるツールは本が中心で、あいさつについて調べました。主な内容は、次のとおりです。「あいさつは、漢字で『挨拶』と書きます。挨の文字には『開く』という意味があり、拶の文字には『迫る』という意味があります。つまり『挨拶』とは『自分の心を開いて、相手に迫る』という意味になります。挨拶をすることで、相手との距離が近づき、お互いに話しやすい雰囲気が生まれます。『顔を見て挨拶する』だけで、相手からの印象はよくなり、人間関係も円滑になってきます。挨拶は人間関係を円滑にする大切なコミュニケーション手段です。恥ずかしという気持ちで、挨拶ができていない皆さんは、是非、声を出して挨拶をしてみてください。」このような内容だったと思います。高校生の頃の自分も今現在の自分も、基本的な考え方は同じだと思い、面白いものだと感じます。

学校教育目標の1つ目は「明るく 元気よく遊び、あいさつのできる子」です。この目標が達成できている子供が増えてきたと感じています。今年度は残り2カ月です。最後まで、気持ちのよい挨拶を心がけて、次の学年に向けて、そして6年生は卒業に向けて進んでまいりましょう。

最後になりますが、保護者、地域の皆様、日頃より大変にお世話になっております。今後も変わらずのご支援、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。狹山市内でコミュニティ・スクール化が進んでおりますが、それを待つことなく、新狹山小の子供たちを地域の力で成長させてまいりましょう。



2月の行事予定

1 (水) お弁当の日 なかよしタイム	16 (木) さみどり号 クラブ
2 (木) さみどり号 委員会 スクールカウンセラー来校日	17 (金) 堀兼中体験入学 (6年生)
3 (金) 1年生 4時間 (入学説明会のため)	21 (火) 体育朝会 懇談会 (5・6年生)
7 (火) お話朝会 薬物乱用防止教室 (学校保健委員会)	22 (水) 懇談会 (1・2年生・たんぽぽ)
9 (木) クラブ	23 (木) 天皇誕生日
11 (土) 建国記念の日	24 (金) 懇談会 (3・4年生) PTA 星空観測会
14 (火) 児童朝会	28 (火) お話朝会

☆避難訓練を実施しました。

1 月に避難訓練を実施しました。1・2学期は雨天のため十分に実施できていなかったため、改めて避難経路と避難方法を確認しました。



☆競書会

今年は、3年ぶりに体育館で競書会を実施することができました。2学期から練習してきた成果を十分に発揮し、どの子も丁寧に書き初めに取り組みました。



☆市内書き初め展

今年も市内書き初め展は実施されませんでした。市内審査会でたくさんの児童の作品を出品しました。一昨年から選手練習が無くなりましたが、みんな立派な字を書きあげていました。



《書き初め展》

出品児童名

--